



☆☆ニュースレター☆☆

第106号
発行日:2013. 1. 22
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員ほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長: 稲垣 正彦

発行責任者: 事務局長・眞柳 和俊

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX: 043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>

◎新年会開催される: 1月18日(金)アクアユーカリにおいて開催され、16名参加の第一部ボウリングでは沼田(弘)さんが昨年に続き優勝。



31名が出席した第二部の新年宴会では稲垣会長から、昨年の活動に対するお礼と今年1年もよりよい地域の環境を目指してご協力いただくようお願いしますとの挨拶があった。



そのほか、前号(105号、H24.12.13 発行)以降のできごと・イベント



H24.12.27~30: 歳末特別パトロールを実施し、延37名参加//H24.12.31: 大晦日特別清掃活動、26名参加//H25.1.7: 成田 FF にて第47回親睦ゴルフ、16名参加//H25.1.12 : 第45回「仲間と歩こう会」。高千穂神社など神社巡りに26名参加//H25.1.16: 幕張メッセイベントホール

で行われた千葉県警「年頭視閲」(写真上)にパト車にて5名参加

迷い犬は……

クライネスサービス本部入口の掲示板に長期間に亘り掲示していた「迷い犬を探しています」のちらしを目にした会員もいることと思います。去年九月十二日未明ユーカリが丘の飼い主O宅から、雷に驚いて逃げたこの犬「ミニ」(十五歳)はなんと同日午前4時前後(推定)、国道296号線白井方面の道路で車両による轢死に遭っていたのです。たまたま夜勤明けで現場を通りかかりミニを発見した二十歳の青年はまだ体温が感じられる犬の亡骸をタオルにくるみ近くの交番に搬入。翌日と翌々日には首輪と鑑札も発見し、同交番に通報。その後青年はドラッグストアで貼り紙を見て自分が運んだ犬に酷似していたので、十二月二日、飼い主に連絡したということ。Oさんはさっそく警察に連絡するも、ミニはすでに酒々井リサイクルセンター送りになっており、鑑札番号の通報を受けた交番がそれを管理する市役所に通報さえしていれば、飼い主がすぐ判明したものをと悔やんでおられます。この結果Oさんは事実を知るまでの八十余日心労のなか、無駄な労力、時間と少なからぬ費用を費やしたことになったわけですが、警察が役職を来訪させて、不手際に関し遺憾の意を表明したことで幕引きを図ったそうです。事情を知り、事務局では一月十七日貼り紙をはがしました。

《笑う門には福来る》

息子: 「父ちゃん、酔っぱらうってどんなことなの？」

父: 「うん? そうそう、ここにグラスが2つあるだろう。これがね、4つに見え出したら、酔っぱらったってことだ」

息子: 「父ちゃん、グラスは1つしかないよ」